



2021年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年3月10日

上場会社名 株式会社SYSホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3988 URL <https://www.syshd.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)鈴木 裕紀
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員管理本部長 (氏名)後藤 大祐 (TEL)052-937-0209
 四半期報告書提出予定日 2021年3月16日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年7月期第2四半期の連結業績(2020年8月1日~2021年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年7月期第2四半期	2,915	△0.7	178	△11.6	184	△9.8	136	△1.6
2020年7月期第2四半期	2,934	22.7	201	136.9	204	129.4	138	152.1

(注) 包括利益 2021年7月期第2四半期 121百万円(△15.8%) 2020年7月期第2四半期 144百万円(178.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年7月期第2四半期	53.00	—
2020年7月期第2四半期	53.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年7月期第2四半期	3,569	2,130	59.7
2020年7月期	3,530	2,025	57.4

(参考) 自己資本 2021年7月期第2四半期 2,130百万円 2020年7月期 2,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年7月期	—	0.00	—	13.00	13.00
2021年7月期	—	0.00	—	—	—
2021年7月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年7月期の連結業績予想(2020年8月1日~2021年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	1.9	330	△4.1	340	△0.4	237	7.4	91.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年7月期2Q	2,584,924株	2020年7月期	2,572,000株
② 期末自己株式数	2021年7月期2Q	—	2020年7月期	—
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年7月期2Q	2,575,863株	2020年7月期2Q	2,572,000株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2021年3月11日(木)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、説明会終了後遅滞なく当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響等により、大きく減退しており、ワクチン接種の開始等により今後の景気回復が期待されるものの、依然として日本経済の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス産業においては、経済産業省の「特定サービス産業動態統計調査2020年12月分 確報」の情報サービス業の売上高合計は、前年同月比3.6%減と5か月連続の減少、「受注ソフトウェア」は、同4.5%減と8か月連続の減少となりました。

このような経済状況のなか当社グループは、新型コロナウイルスの流行に対応し、テレワークの実施やリモート会議の活用等により事業の継続に努め、一部プロジェクトの延期や遅延による受注の減少に対して、新規受注の獲得や、顧客からの信頼を獲得し、リスクが低く安定した収益が期待できるリピートオーダーの提案・受注に努めました。また、採用の抑制により、顧客のソフトウェア投資の抑制に伴う受注の減少による待機工数の増加に備えました。

それらの結果、新型コロナウイルスの影響等により顧客が新規のソフトウェア投資に慎重であったことや、新規採用を抑制したこと等により受注が伸び悩んだこと等が売上高減少の要因となりました。

また、受注の減少等に伴い技術者の待機工数が増加したこと、売上高減少に伴う利益の減少に加え、前年同期に計上した一部の高収益プロジェクト相当の利益が計上されなかったこと等が利益減少の要因となりました。一方で、投資有価証券の売却益を計上したことにより税金等調整前四半期純利益が増加しました。

以上の要因により、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高2,915,580千円(前年同期比0.7%減)、営業利益178,413千円(前年同期比11.6%減)、経常利益184,073千円(前年同期比9.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益136,527千円(前年同期比1.6%減)となりました。

当社グループは、総合情報サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載をしておりますがソリューション別の概況は、次のとおりであります。

グローバル製造業ソリューションにおいては、鉄鋼関連顧客からの受注が堅調に推移したものの、車載ECU(電子制御ユニット)関連顧客からの受注が減少したこと等により、売上高は1,252,887千円(前年同期比1.2%減)となりました。

社会情報インフラ・ソリューションにおいては、電力関連顧客からの受注は減少したものの、鉄道関連顧客等からの受注等が堅調に推移したこと等により、売上高は1,574,523千円(前年同期比3.4%増)となりました。

モバイル・ソリューションにおいては、前年同期に計上した大型受託プロジェクトと同規模の売上高が当第2四半期連結累計期間は計上されなかったこと等により、売上高は88,169千円(前年同期比38.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は3,074,283千円となり、前連結会計年度末に比べ41,845千円増加いたしました。

これは主に、現金及び預金が73,558千円減少したものの、仕掛品が47,822千円、受取手形及び売掛金が14,181千円増加したこと等によるものであります。

固定資産は494,943千円となり、前連結会計年度末に比べ3,475千円減少いたしました。

これは主に、投資その他の資産が10,557千円増加したものの、無形固定資産が9,441千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,102,985千円となり、前連結会計年度末に比べ35,065千円減少いたしました。

これは主に、買掛金が36,309千円増加したものの、未払消費税等の支払等によりその他が72,786千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は335,899千円となり、前連結会計年度末に比べ31,361千円減少いたしました。

これは主に、長期借入金が25,000千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は2,130,341千円となり、前連結会計年度末に比べ104,797千円増加いたしました。

これは主に、配当金の支払いを行った一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより利益剰余金が103,091千円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて76,558千円減少し、2,253,772千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により取得した資金は、24,141千円(前年同四半期は105,560千円の取得)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益207,040千円を計上したことのほか、資金の減少として、たな卸資産の増加額50,037千円、法人税等の支払額68,870千円等があった一方、資金の増加として、仕入債務の増加額36,312千円、法人税等の還付額26,186千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、31,738千円(前年同四半期は68,677千円の使用)となりました。

これは主に、資金の増加として、投資有価証券の売却による収入30,635千円等があった一方、資金の減少として、貸付けによる支出40,000千円、無形固定資産の取得による支出12,528千円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、69,331千円(前年同四半期は56,731千円の使用)となりました。

これは主に、資金の減少として配当金の支払額33,329千円、長期借入金の返済による支出25,000千円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響の大きさは、依然、国内外の感染拡大収束の見通しが立っておらず、国内経済への影響が今後どのように変化するか予測が困難であることから、当社グループの業績も現時点で影響を見通すことが難しい状況となっております。このようなことから、2021年1月29日に公表しました2021年7月期の通期の業績予想は据え置き、今後、業績予想の数字に影響を及ぼす事態が生じた場合は、すみやかに開示を行います。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,332,330	2,258,772
受取手形及び売掛金	574,776	588,957
電子記録債権	8,786	11,996
仕掛品	42,344	90,166
その他	74,710	125,042
貸倒引当金	△511	△652
流動資産合計	3,032,437	3,074,283
固定資産		
有形固定資産	72,812	68,221
無形固定資産		
のれん	118,274	107,922
その他	101,908	102,819
無形固定資産合計	220,183	210,741
投資その他の資産		
投資その他の資産	206,671	217,228
貸倒引当金	△1,248	△1,248
投資その他の資産合計	205,422	215,980
固定資産合計	498,418	494,943
資産合計	3,530,856	3,569,226

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	103,134	139,443
賞与引当金	42,412	42,594
受注損失引当金	6,173	2,706
未払金	354,665	361,345
未払法人税等	69,242	67,258
短期借入金	200,000	200,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
その他	282,424	209,637
流動負債合計	1,138,051	1,102,985
固定負債		
社債	30,000	20,000
長期借入金	230,000	205,000
役員退職慰労引当金	77,352	625
その他	29,907	110,274
固定負債合計	367,260	335,899
負債合計	1,505,312	1,438,885
純資産の部		
株主資本		
資本金	359,012	367,302
資本剰余金	311,929	320,220
利益剰余金	1,338,725	1,441,817
株主資本合計	2,009,667	2,129,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,668	2,286
為替換算調整勘定	△1,791	△1,285
その他の包括利益累計額合計	15,876	1,001
純資産合計	2,025,543	2,130,341
負債純資産合計	3,530,856	3,569,226

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年8月1日 至2020年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年8月1日 至2021年1月31日)
売上高	2,934,831	2,915,580
売上原価	2,264,047	2,281,023
売上総利益	670,784	634,556
販売費及び一般管理費	468,873	456,143
営業利益	201,910	178,413
営業外収益		
受取利息及び配当金	177	362
受取家賃	1,200	—
助成金収入	380	5,916
その他	2,498	1,237
営業外収益合計	4,256	7,516
営業外費用		
支払利息	741	976
為替差損	1,092	813
その他	258	65
営業外費用合計	2,092	1,855
経常利益	204,074	184,073
特別利益		
投資有価証券売却益	—	22,966
特別利益合計	—	22,966
税金等調整前四半期純利益	204,074	207,040
法人税、住民税及び事業税	65,983	69,723
法人税等調整額	△720	789
法人税等合計	65,263	70,512
四半期純利益	138,811	136,527
親会社株主に帰属する四半期純利益	138,811	136,527

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年8月1日 至2020年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年8月1日 至2021年1月31日)
四半期純利益	138,811	136,527
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,246	△15,381
為替換算調整勘定	456	506
その他の包括利益合計	5,703	△14,875
四半期包括利益	144,514	121,652
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	144,514	121,652

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年8月1日 至2020年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年8月1日 至2021年1月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	204,074	207,040
減価償却費	12,011	16,954
のれん償却額	11,191	10,351
株式報酬費用	—	4,145
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,554	195
受注損失引当金の増減額(△は減少)	2,379	△3,466
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,170	△76,727
受取利息及び受取配当金	△177	△362
支払利息	741	976
売上債権の増減額(△は増加)	△43,339	△17,509
たな卸資産の増減額(△は増加)	△17,724	△50,037
仕入債務の増減額(△は減少)	9,457	36,312
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△22,966
未払金の増減額(△は減少)	△8,937	6,854
その他	△29,896	△43,883
小計	147,505	67,875
利息及び配当金の受取額	177	159
利息の支払額	△938	△1,209
法人税等の支払額	△56,226	△68,870
法人税等の還付額	15,042	26,186
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,560	24,141
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,100	△4,900
有形固定資産の取得による支出	△5,321	△980
有形固定資産の売却による収入	2,450	—
投資有価証券の売却による収入	—	30,635
貸付けによる支出	—	△40,000
無形固定資産の取得による支出	△25,591	△12,528
事業譲受による支出	△30,000	—
その他	△5,114	△3,965
投資活動によるキャッシュ・フロー	△68,677	△31,738
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△15,000	△25,000
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
配当金の支払額	△30,760	△33,329
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△971	△900
その他	—	△100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,731	△69,331
現金及び現金同等物に係る換算差額	△172	369
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△20,020	△76,558
現金及び現金同等物の期首残高	1,803,287	2,330,330
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,783,266	2,253,772

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

当社グループは総合情報サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。